

ARKRAY RECRUITING

生産技術 industrial technology

製造 manufacturing

品質部門 quality management

アークレイならではの組織体制が 一人ひとりの大きな成長を促す

アークレイの職種は専門分野ごとに分かれています。縦割の組織体制ではなく、職種の垣根を越えた横のコミュニケーションを密接に取りながら連携しています。幅広い知識を身につけ、多様な経験を積み、医療業界のプロフェッショナルとして成長できる環境です。

生産技術

industrial technology



製品を効率よく
製造するために

研究開発や製品設計の流れを受けて、実際に製造するための移管作業を行う職種です。生産性やリソースを確保し、どのような設備で、どのような作業内容になるかを含めた全工程の設計を担当。他部署との接点も活かしながら上市までリードし、製品を世に送り出す醍醐味を味わえます。

製造

manufacturing



実際に現場を動かす
製造のマネジメント

生産日程策定、工程メンバーの割付、工程の進捗管理など、製造現場のマネジメントを担当します。技術的なアプローチを用いた品質改善や検討も行える、マルチな製造現場です。将来的には班をまとめるポジションで管理運営の役割を担い、統括的な立場で現場を動かしていきます。

品質部門

quality management



世の中に出す前の
最後の砦

多くの検査項目を通じて不適合の分析や解析を行い、製品の安全性やクオリティをチェックするのが主な仕事です。管理する部門では、検査の仕組み作りや監査対応なども含め、「グループ全体の品質」を保つ職務を担当します。どちらも市場に出る前の最後の砦として、高い品質を守るよう努めています。

職種と専攻マトリクス

職種	分野	研究領域	技能	電気電子系	情報システム系	機械系	化学系	薬学系	医学系保健系	生物系
研究開発職	機器開発	電気系	アナログ回路・基板設計技術	○						
			デジタル回路・基板設計技術	○						
			品質設計技術	○						
			各種規格対応	○						
		情報系	ソフトウェア品質		○					
			コーディング		○					
			モデリング要求定義		○					
		機械系	光学系設計技術			○				
			流体工学設計技術			○				
			成形品加工技術			○				
			駆動系設計技術			○				
			伝熱設計技術			○				
	試薬開発 / 学術	化学系	化学熱力学、有機化学、無機化学、電気化学、高分子化学				○	○	○	
		薬学系 生物系	核酸・遺伝子、代謝、タンパク質、アミノ酸、脂質					○	○	○
生産技術職			機械系			○				
			電気電子系	○						
			情報系		○					
			化学系				○	○	○	○
サービスエンジニア職			機械系			○				
			電気電子系	○						
			情報系		○					

アークレイが挑む！世界を変える研究の軌跡

アークレイの医療機器は国内外を問わず、さまざまなところで活躍しています。
世界にインパクトを与える研究開発の一例をピックアップしました。

01

title

独自のAIアルゴリズムで
画像データを自動分類



尿沈渣領域で初の自社開発となる自動分析装置「オーションアイ AI-4510」は、尿中の有形成分を撮影し、独自のアルゴリズムで画像を自動分類、腎疾患や尿路疾患の診断材料となるデータ提供が可能です。1時間に60検体の分析が可能で、尿中の赤血球や白血球、扁平上皮細胞など12項目を自動で測定できるのが特徴です。臨床検査技師による手動での分析業務の効率化も図れます。

02

title

アフリカの地域医療向上に貢献！
給排水設備のない場所でも
使用可能



急速な都市化や食生活の偏りなどが原因で糖尿病患者が急増するサブサハラ・アフリカ地域の医療現場に向け開発された、簡易型血液型分析装置「The Lab 004」。肝機能と腎機能のスクリーニングの検査ができる小型軽量の製品で、モバイルバッテリーでも駆動可能なため、電力供給が不安定な地域でも測定が可能です。

03

title

たった90秒で結果判定
小型化により地域の
小規模病院でも使用可能



国内で予備軍を含む糖尿病患者数はその数1,000万人を超えるといわれています。2019年7月に発売した「The Lab 001」は、たった90秒、指先血1滴でHbA1c値の測定が可能。日々の血糖管理の様子がその場でわかり、患者さまも自身の服薬や生活改善の効果を実感しやすく、治療に向き合うモチベーションアップにもつながります。

04

title

新型コロナウイルスの
PCR検査装置を開発！
迅速な検査体制の拡大に貢献



新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止には、早期発見に向けた検査体制の拡充が不可欠です。「i-densy IS-5320」はPCR検査を全自動化し、結果報告が迅速に出せるだけでなく、医療従事者の負担も軽減。「新しい科学技術への挑戦を通じて、世界中の人々の健康な生活に貢献する」という理念のもと、新型コロナウイルス検査体制の拡大に貢献します。

05

title

血液5ミリリットルから
高精度で7種類のがんの
超早期発見に貢献



血中にわずかに存在するマイクロRNAを、物理的に凝縮し定量化する独自の測定技術を駆使した製品を開発中。試薬も自社で手掛ける強みを生かし、高コストの酵素を使用しない検査方法を考案しました。安価かつ、複数の検体の同時検査が可能で、卓上型で操作性にも優れているため、小規模病院での検査ニーズにも貢献しています。

06

title

重金属測定システム開発で
アンチエイジング市場に朗報！



人間は食料、飲料、空気から日々体内にごく微量の重金属を取り込んでおり、通常は尿や便から排出されるものが加齢とともに徐々に体内に蓄積されていきます。この蓄積量の検査に、現状は薬と水の服用後6時間の蓄尿が必要かつ検査センターを経て患者さまが結果を得られるのは1か月後です。アークレイは簡単な3ステップでの検査を可能にし、ますます拡大するアンチエイジングとキレーション市場に大きく貢献しています。

世界中の人々に、
ずっと笑顔でいてほしい。

アークレイが大切にしているこの言葉を胸に
私たちは日々、挑戦を繰り返しています。
すべては世界中の人々の笑顔のために。
過去の常識を超えて。
常に挑戦者として。

詳しくは
採用HPへ



arkray

開発・設計で生まれた想いを 使命感とともに形にしていく

Y.F

関係部署をまとめる舵取役として、それぞれの想いをつないでいく

新商品の移管（開発部門が設計した製品を安定生産できるように、製造工程を整えるプロセス）業務に携わっています。最近「オーションアイ」という、これまでのアークレイになかった新技術を持つ測定機器の移管を担当し、購買、製造、品質管理、生産管理、製品物流と、多くの部署の舵取役として携わりました。さまざまな課題解決や綿密なコミュニケーションが求められるので苦勞も多いですが、良い成果を出せたときや無事に上市できた達成感を全員で共有できるのは、この職種ならではの魅力です。

T.Y

新たな技術やアイデアでアークレイの可能性を広げていく

具体的には、血液凝固調剤（手術中に血液が固まるのを防ぐ試薬）の移管業務に携わり、検査の大部分を自動化して利便性を向上させることができました。また、試薬調整の時間、温度、圧力といった要素を細かく決めて、社内の新しい技術の確立にも貢献できました。今後、ほかの体外診断用医薬品への活用や展開というメリットもあるように思います。そのように、新しい発想や最先端の技術に触れられるので、非常にやりがいを感じられます。

S.O

安心・安全で価値ある製品を患者さまに届けるという使命感

品質管理（市場に出す製品として問題ないか検査する担当）部門に所属しています。検査は材質そのものの性能から、時間、量、方法といった細かい部分まで、さまざまな要素や条件を変えてチェックしていくので大変なときもありますが、試行錯誤を経て一步步ゴールを目指すプロセスにおもしろさを見だしていました。私たちの検査を経て、医療関係者や患者さまが実際に使用するため、少しも気が抜けません。大きな責任とともに使命感を抱きながら、日々の検査に前向きに取り組んでいます。

生産技術
T.Y
生産技術部
2015年入社

品質管理
S.O
品質部
2018年入社

生産技術
Y.F
生産技術部
2015年入社

industrial technology

quality control

生産技術×品質管理

アークレイのものづくりの流れ

研究開発

〔化学・薬学・生物〕

市場のニーズや臨床現場の声に基づき、さまざまな分野での研究を推進。

製品設計

〔電気・情報・機械〕

研究開発の成果を医療機器として世に出すための製品を設計。

生産技術・製造・品質部門

実際の製品として生産するための工程調整や品質管理を担当。

営業

完成した製品を病院やクリニックなど国内外の医療現場へ販売・普及。

学術

製品知識の紹介や医療情報の啓蒙をはじめ、各種セミナーなどを開催。

サービスエンジニア

製品の故障時や、メンテナンスが必要な際にお客さまを訪問して修理などを実施。

1日のスケジュール

出社後、すぐに1日のスケジュールとタスクを確認。

8:45

昼休憩。
栄養バランスを考えた弁当を持参。

11:45

製造エリアの改善活動。

15:00

変更検討中の部品の試験を実施し、性能影響を確認。

10:00

海外工場とプロジェクトについての打ち合わせ。

13:00

帰宅。
飲み会や運動などでリフレッシュ。

18:00

member's voice

挑み続ける
パイオニアたちの声

さまざまなバックボーンを持つアークレイの社員。

学生時代にどのような取り組みをしていたか、
アークレイに入社してどのような挑戦をしたかなど、
本人のリアルな声を紹介します。

品質本部
K.Mさん 2002年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

主に寄生虫を扱う医動物学研究室に所属しており、寄生虫の感染経路を人為的に再現させる研究を行っていました。

message

何事も全力で取り組み、
「まじめがかっこいい」。

アークレイの社風を表す言葉として「まじめがかっこいい」というものがあります。仕事以外のイベントもまじめに全力で楽しみ、主催側としてもどうやって楽しんでもらうかをまじめに考えます。

アークレイでの挑戦

初めての海外赴任が
成長のきっかけに。

アークレイの品質管理システムを海外拠点に導入すべく、これまで経験した業務以外にもさまざまな部署との連携を図りました。初の海外赴任でしたが、成長のきっかけとなっています。

品質本部
M.Kさん 2018年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

赤十字奉仕団というサークルで、献血の推進をしました。自分たちの企画で献血者数を増やせたことが成功体験となっています。

message

海外薬事を担当できる
貴重な環境で成長したい。

韓国やインドといった海外薬事を担当できる会社はなかなかないと思います。これからもプロ意識を持って知識や経験、マネジメント能力を身につけ、薬事登録の成功体験を積み重ねていきたいです。

アークレイでの挑戦

試行錯誤と周囲の協力で、
海外の薬事申請に成功。

初めて担当したのはインドでのSMBGセンサーの薬事登録でした。薬事申請や製品について何もわからず試行錯誤の毎日でしたが、他部署の方々にも協力していただいた結果、承認を取れたことが印象に残っています。

品質管理(試薬)
S.Oさん 2018年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

工学系から科学系まで、さまざまなテーマについて学んできました。日々の仕事でそれらの知識が役立っているように感じます。

message

これまでに学んだことを
確実に活かして成長したい。

学生時代に学んだ機械・電気・環境科学の技術を活かせると思い、アークレイを選びました。まだまだ医療系の専門知識が少ないので、先輩や上長の教えを確実に吸収し、成長していきたいです。

アークレイでの挑戦

相談しながら、悩みながら
より良い書類作りに励む。

検査に欠かせない規格や手順が記載されている書類作りに挑戦しました。先輩や上上に繰り返し相談し、悩みながら修正を重ねていった結果、自分の成長にもつながる書類ができたように思います。

品質管理(機器)
Y.Tさん 2009年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

平日も土・日曜も朝から晩までサッカー漬けの毎日でした。つらいときも諦めないことや、チームワークの大切さなどを学びました。

message

過去の問題と解決法を参考に、
前向きな挑戦ができる。

「過去にどんな問題があり、どう解決したか」といったノウハウが社内に蓄積されているので、その教えを活かしています。これまで経験したことがない問題でも前向きに挑戦できる環境です。

アークレイでの挑戦

不良品を出さない
仕組を作っていきます。

品質管理の仕事上、基準に達していないケースに遭遇することもあります。卸業者と会議をして問題解決を図ることや、検査内容の見直しなど、不良品を出さない仕組作りを常に考えています。

生産技術部(試薬)
N.Tさん 2017年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

外国人との交歓サークルや、日本の魅力を発信するプロジェクトに参加し、英語力を磨きながら海外との交流に力を入れました。

message

自分のスキルを上げて、
ボーダレスな業務を行いたい。

海外拠点との連携に関して、まだ課題があるように感じています。たくさんのスキルと経験を身につけて、スムーズに移管をするために、ボーダレスな業務を行えるようにしたいと思っています。

アークレイでの挑戦

海外移管業務では、現地の
スタッフとの連携が必須。

新商品をフィリピン工場へ移管する業務に挑戦しました。自分にとっては初の試みで、業務フローも確立していませんでしたが、ローカルメンバーと密に連携を取り、成功にこぎつけました。

生産技術部(機器)
M.Hさん 2014年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

機械設計を学ぶために、市販の家電製品を分解し、構造解析や材料分析を行うリバースエンジニアリングを実践していました。

message

さまざまなスキルの習得で、
エンジニアとして成長したい。

生産技術者に必要なスキルのほか、部品調達や価格交渉など、広い視野を持って仕事ができるようになりました。今後もプロジェクト全体を見据えながら商品化を進められるエンジニアを目指しています。

アークレイでの挑戦

お客さまと生産拠点との間で、
プロジェクトの舵取役を担う。

入社から7年が経った今、他社からの受託製品を担当する機会が多くなりました。お客さま(販売先)と生産拠点(海外工場)との間に立ちながら、プロジェクトを推進する仕事に挑戦させてもらっています。

生産技術部(機器)
M.Sさん 2019年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

医療機器業界を志望していたので、あえて違う業界のアルバイトをして社会勉強やコミュニケーション力の向上に励みました。

message

技術と知識の習得のほか、
ライフイベントも大切に。

他社でも通用する技術と知識を身につけるほか、社会人として経営や経済についても学ぼうと思っています。また、女性ならではのライフイベントと仕事も両立できるよう努めていきたいです。

アークレイでの挑戦

成長のためにできることは、
何でもサポートしてくれる。

アークレイのマインドに「常に高い志を持つこと」があります。日常業務はもちろろん、私が学生時代から取得を目指している資格の勉強をサポートしてくれる制度があるので、とても魅力的です。

製造部(機器)
Y.Nさん 2013年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

自分の専攻に限らず将来に生きる技術を身につけたいと思い、些細なことも積極的に質問しているいろいろなことを学びました。

message

スキルアップを果たし、
企業力の向上を目指す。

現在は製造現場のレイアウトを検討し、作業しやすい現場を目指して日々活動しています。また、製造管理のスキルアップを図り、アークレイファクトリーの企業力の向上に貢献できればと思っています。

アークレイでの挑戦

関連会社への出向を通じて、
品質向上に貢献。

グループ会社のひとつであるアークレイインフィニティへ出向し、お客さまの声をヒアリングする機会に恵まれました。改善案を提出し、対策を行い、品質向上へとつながれたことが近年で一番の挑戦です。

製造部(試薬)
M.Kさん 2017年入社



学生時代の取り組み・研究テーマ

オープンキャンパスの手伝いをしました。高校生と学校関係者など、それぞれの立場で工夫し、入学希望者を倍以上に増やせました。

message

自分たち以外の仕事も含めて、
全体を見渡すことを意識。

製品の提供は、私たち製造部だけでは成り立ちません。さまざまな部署のサポートがあってこそ成り立つものなので、製造計画以外のことも含めた全体を見渡す力が身についたように思います。

アークレイでの挑戦

若手ながら新商品の製造に
一から関わるのができた。

入社1年目で、新商品の製造に関わることができました。既存製品は過去にならって実施していきますが、新商品はすべて一から考える必要があります。苦労も多かった分、成長できました。



COLUMN

開発と製造の懸け橋となり、
信頼される製品を世に送り出す。

生産技術は、製品を効率よく生産する移管作業、つまり開発と製造の懸け橋となるポジションです。生産プロセスの設計をはじめ、アークレイのもののづくりをリードしていきます。品質部門は、製品を世に出す前の最後の砦。安全性や品質を高めるために試行錯誤し、製品を世に送り出す醍醐味を感じられます。製造部門はものづくりを安定的に行うための工程管理や改善の提案などを担当し、将来は体制構築といったマネジメント職を目指すことも可能です。どの部門も将来的には現場の統括や運営を担う立場としてキャリアアップしていけるのも魅力です。